

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 イハラサイエンス株式会社

上場取引所 東

コード番号 5999 URL <http://www.ihara-sc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長岡 敏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営統轄室長

(氏名) 中川路 豊

TEL 03-6721-6988

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,792	△7.5	985	△14.9	1,033	△10.1	942	16.7
2020年3月期第2四半期	7,345	△22.9	1,157	△31.0	1,149	△35.5	807	△39.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 974百万円 (23.9%) 2020年3月期第2四半期 786百万円 (△41.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第2四半期	89.28	88.75
2020年3月期第2四半期	77.85	77.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期第2四半期	22,833	18,034	78.5	1,697.26
2020年3月期	22,674	17,522	76.9	1,651.07

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 17,925百万円 2020年3月期 17,432百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年3月期	—	—	—	46.00	46.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	47.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円銭
通期	15,200	1.0	2,740	3.7	2,790	3.4	1,950	186.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	14,000,000 株	2020年3月期	14,000,000 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	3,438,604 株	2020年3月期	3,441,801 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	10,559,067 株	2020年3月期2Q	10,373,028 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

記載している予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業績の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、記載している予想に関する事項は2ページを参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済及び世界経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴う経済活動の停滞により下降局面を迎えることになりました。

このような経済環境のもと、当社グループは配管を科学し、「お客様の望む時に、望むモノを、望む形と望むコストで」をお届けすることに全力を注ぎ、「最適配管システムで世界のお客様に感動を」を合言葉に「感動創造企業」の実現に向けてグループ一丸となって取り組んでまいりました。

販売面では、PC・サーバー向けの半導体需要により半導体関連メーカーの設備投資が回復基調となり、当社グループ製品の受注も増加しましたが、建設機械及び工作機械の市場に向けた販売は、海外需要の落ち込みの影響を受け減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は67億92百万円（前年同期比7.5%減）となり、営業利益は9億85百万円（前年同期比14.9%減）、経常利益は10億33百万円（前年同期比10.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は企業立地事業費補助金の特別利益計上により9億42百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

当社は製品構成から以下の2事業部を報告セグメントとしております。

(C P 事業部)

半導体及び液晶製造装置市場向け、食品・医療市場向けに、クリーンな環境に対応した継手、バルブ、配管ユニット製品等を販売・生産していますが、半導体業界における設備投資の回復により、売上高は39億86百万円（前年同期比15.9%増）となり、セグメント利益は11億80百万円（同10.6%増）となりました。

(G P 事業部)

建設機械、工作機械、車両、船舶、化学プラント等の一般産業市場向けの継手、バルブ、配管システム等を販売・生産していますが、建設機械市場、工作機械市場における海外需要の減少による影響によって、売上高は28億84百万円（前年同期比26.8%減）となり、セグメント利益は5億75百万円（同38.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億59百万円増加し、228億33百万円となりました。これは、売掛債権が3億14百万円減少し、一方で現金及び預金が5億6百万円増加したことなどによるものです。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億52百万円減少し、47億99百万円となりました。これは、買掛金が3億2百万円減少したことなどによるものです。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億11百万円増加し、180億34百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益9億42百万円による増加、配当金支払い4億85百万円による減少などであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末76.9%から当第2四半期連結会計期間末78.5%となり、1株当たり純資産額は前連結会計年度末1,651円07銭から当第2四半期連結会計期間末1,697円26銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローで15億49百万円のプラス、投資活動によるキャッシュ・フローで89百万円のマイナス、財務活動によるキャッシュ・フローで9億6百万円のマイナスとなりました。この結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末より5億29百万円増加し62億7百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、得られた資金は15億49百万円（前年同四半期は8億51百万円）でありました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益の計上13億36百万円、たな卸資産の増加による1億39百万円の減少、仕入債務3億2百万円、未払金16百万円の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、使用した資金は89百万円（前年同四半期は9億7百万円の支出）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が99百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、使用した資金は9億6百万円（前年同四半期は8億60百万円の支出）でありました。この主な要因は、長期借入金の返済による4億23百万円、配当金の支払いによる4億82百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2020年5月12日に公表した予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,777	6,284
受取手形及び売掛金	3,298	2,920
電子記録債権	713	777
商品及び製品	654	633
仕掛品	1,240	1,337
原材料及び貯蔵品	1,503	1,567
その他	285	180
流動資産合計	13,474	13,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,256	3,177
機械装置及び運搬具(純額)	1,188	1,093
土地	2,386	2,386
建設仮勘定	88	116
その他(純額)	75	78
有形固定資産合計	6,995	6,851
無形固定資産		
投資その他の資産	425	421
投資有価証券	1,078	1,172
長期貸付金	7	7
繰延税金資産	401	410
その他	293	269
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,779	1,859
固定資産合計	9,200	9,132
資産合計	22,674	22,833

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	875	573
短期借入金	907	696
未払金	233	210
未払法人税等	337	447
賞与引当金	—	317
役員賞与引当金	12	—
その他	220	204
流動負債合計	2,588	2,449
固定負債		
長期借入金	778	565
退職給付に係る負債	1,271	1,272
長期未払金	281	278
資産除去債務	71	71
長期預り保証金	161	162
固定負債合計	2,563	2,350
負債合計	5,152	4,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,564	1,564
資本剰余金	618	620
利益剰余金	17,813	18,270
自己株式	△2,726	△2,723
株主資本合計	17,268	17,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	143	189
為替換算調整勘定	20	5
その他の包括利益累計額合計	163	194
新株予約権	73	91
非支配株主持分	16	16
純資産合計	17,522	18,034
負債純資産合計	22,674	22,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	7,345	6,792
売上原価	5,194	4,917
売上総利益	2,150	1,875
販売費及び一般管理費	992	889
営業利益	1,157	985
営業外収益		
受取利息及び配当金	27	22
持分法による投資利益	0	63
その他	12	7
営業外収益合計	40	93
営業外費用		
支払利息	6	5
為替差損	32	33
その他	9	5
営業外費用合計	48	44
経常利益	1,149	1,033
特別利益		
補助金収入	—	302
特別利益合計	—	302
税金等調整前四半期純利益	1,149	1,336
法人税、住民税及び事業税	466	422
法人税等調整額	△127	△29
法人税等合計	339	392
四半期純利益	810	943
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	807	942

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	810	943
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	46
為替換算調整勘定	1	△13
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△2
その他の包括利益合計	△24	31
四半期包括利益	786	974
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	783	974
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,149	1,336
減価償却費	192	233
持分法による投資損益(△は益)	△0	△63
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20	1
長期未払金の増減額(△は減少)	—	△3
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△23	△12
賞与引当金の増減額(△は減少)	342	317
株式報酬費用	26	22
補助金収入	—	△302
受取利息及び受取配当金	△27	△22
支払利息	6	5
為替差損益(△は益)	14	20
売上債権の増減額(△は増加)	93	314
たな卸資産の増減額(△は増加)	△36	△139
仕入債務の増減額(△は減少)	△100	△302
未払消費税等の増減額(△は減少)	39	4
未払金の増減額(△は減少)	△253	△16
その他	△113	152
小計	1,329	1,546
利息及び配当金の受取額	27	22
利息の支払額	△6	△4
法人税等の支払額	△499	△316
補助金の受取額	—	302
営業活動によるキャッシュ・フロー	851	1,549
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△976	△99
無形固定資産の取得による支出	△10	△3
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の償還による収入	65	—
長期貸付金の回収による収入	0	0
その他	16	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△907	△89
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△403	△423
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△457	△482
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△860	△906
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△24
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△916	529
現金及び現金同等物の期首残高	6,150	5,678
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,233	6,207

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	C P 事業部	G P 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,339	3,905	7,244	100	7,345
セグメント間の内部売上高 又は振替高	100	36	136	—	136
計	3,439	3,941	7,381	100	7,482
セグメント利益	1,066	940	2,006	40	2,047

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない商品売上及び賃貸不動産売上であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,006
「その他」の区分の利益	40
セグメント間取引消去	△1
全社費用 (注)	△888
四半期連結損益計算書の営業利益	1,157

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	C P 事業部	G P 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,871	2,856	6,728	63	6,792
セグメント間の内部売上高 又は振替高	114	27	142	—	142
計	3,986	2,884	6,870	63	6,934
セグメント利益	1,179	575	1,754	32	1,787

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない商品売上及び賃貸不動産売上であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,754
「その他」の区分の利益	32
セグメント間取引消去	△3
全社費用(注)	△798
四半期連結損益計算書の営業利益	985

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。